

## GCOE特別講演会報告書

開催日時： 11月19日（土）15時00分～17時00分

開催場所： 理学部6号館3階 302講義室

講師： University of Glasgow Dr. Rodolfo Marquez

演題： Adventures at the Interface Between Chemistry and Biology

Marquez 博士は、化学および生物両分野における研究の豊富な知識および経験を基に、これらの分野を融合した新たなサイエンスを構築し、近年目覚ましい成果を上げている研究者である。本講演では、生理活性天然物の全合成から、生物活性評価にいたるまで、自身の幅広い研究をわかりやすく解説して頂いた。生理活性天然物の全合成研究では、効率的に全合成を行うための独自の合成ストラテジーについて丁寧に解説して頂き、多くの聴講者の関心を集めた。また、講演の終盤には現在の研究を踏まえた、今後の研究の展望についてもお話し頂き、学生およびポスドクが自身の研究を展開する上で、どのように先を見据えて研究を行っていくべきかを考えるための非常に参考となる有意義な講演会であった。

本講演には、大学院理学研究科化学専攻有機化学系研究室（有機化学・有機合成化学・集合有機分子機能）、大学院工学研究科材料化学専攻有機化学系研究室（機能材料設計学・有機反応化学）、化学研究所物質創製化学研究系研究室（有機元素化学）より、教員・ポスドク約10名、学生約32名の参加があった。

